

令和2年度 東奈良小学校 「学校経営方針」概要

学校教育目標

自ら考えて
進んで行動する
子どもの育成

学習面

学習面での課題の設定

- ・進んで学習する
 - ・自ら問題を解決する
 - ・個に応じた指導に努める
- 基礎的・基本的学力の向上

- 第5次 茨木っ子プラン ネクスト5.0 一人も見捨てへん教育 本年度から始まる新しいプランに沿って、授業研究に努める。
- 新学習指導要領を踏まえた「教育課程」実施の進行管理と各領域ごとの系統性を踏まえた重点化等、教材研究に努める。
- 「分かりやすく楽しめる授業」をめざして、より積極的に授業改革に取り組む。プログラミング的思考を取り入れ、ICT機器を活用し理解を促進すると共に主体的・対話的で深い学びのある授業展開に取り組む。
- リーディングスキルを高めるために研究テーマを設定し、読解力などの言語能力等の育成に取り組む。
- 少人数指導、習熟度別指導により、算数科における「個に応じた指導」を進め、学力向上を図る。
- 支援教育コーディネーターを軸として、スクールサポーター・SC・巡回相談等を活用しつつ、「個に応じた指導」として学力保障とコミュニケーション支援等の適切な支援を進める。また、支援学級でのきめ細かな実践を積み、ともに学び育つ教育の推進に努める。

教育基本方針

めざす学校像

1. 一人ひとりの学びを保障し、楽しく学べる学校
2. 好ましい人格形成をめざす学校
3. 教職員が意欲と誇りを持って勤務できる学校
4. 保護者・地域に開かれた学校

Change 学校を子どもを変えていく
Challenge 魅力ある教育課程を編成し、
創意工夫ある教育活動の実施
Chance 学校・地域・家庭との連携を深め、
特色ある教育の推進

生活面

生活面での課題設定

- ・きまりを守る
 - ・責任ある行動をとる
 - ・友だちとコミュニケーションがとれる
- 基本的ルール
生活規律の確立

- 基本的な生活習慣の確立をめざして、「月目標」と学級指導を軸に、学校全体で統一した指導の徹底を図る。
- いじめのない学級集団をめざして、係活動・班活動などの主体的活動、児童相互の協力関係作りなど、学級運営に当たる取組みを丁寧に進める。
- 話し合い活動と、その基礎となる「聞く・話す」活動の充実に努める。
- 自己の思いを伝える機会を設けるとともに、受け止める心情を培うよう努める。

めざす東奈良の子ども像

- ・明るく 強い子ども
- ・よく考え 努力する子ども
- ・やさしく 礼儀正しい子ども
- ・地域を 愛する子ども

体力面

体力面での課題設定

- ・規則正しい生活を送る
 - ・楽しんで運動する
 - ・外で元気に遊ぶ
- 健康の保持増進と体力向上

- 体育・保健における年間計画、食に関する指導の全体計画に基づき、教育活動全体を通じて、健康教育、体力づくりを組織的・計画的に取り組む。
- 多様な動きをつくる運動（遊び）を通して、体を動かす楽しさやできるようになる実感を味わい、体の基本的な動きを総合的に身につけさせる。そのため、安全に楽しく運動に取り組めるような授業づくりに取り組む。
- 体力・運動能力テスト等の分析を児童にフィードバックし、運動の必要性の理解や運動に対する意欲を高めるように努めるとともに、データ分析を体力向上に資する授業カリキュラムの構成に活用する。

安全確保

- 学校安全委員会を中心に「危機管理マニュアル」を整備し、避難訓練の実施など、より実効性のあるものとしていく。
- 児童の安全・安心を最優先に考え、学校として常に適切な対策を講じる。地域住民のボランティア活動とも連携し、「子どもを守るシステム」の充実に努める。
 - ・ P T A 地区委員会との連携
 - ・ 「安全見守り隊」等の取組
 - ・ 校区青少年指導員との連携
 - ・ 校区自主防災会との連携

地域連携

- 学校、家庭、地域社会が一体となって、子どもの教育に係る教育コミュニティづくりを促進し、家庭や地域の教育力を高めるための体制整備に努める。
 - ・ 学校協議会との連携
 - ・ 青少年健全育成協議会の取組
 - ・ 校区放課後子ども教室の活動の充実